

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（柏崎刈羽原子力発電所7号炉 設計及び工事の計画）【191】
2. 日時：令和2年5月21日 13時30分～15時30分
3. 場所：原子力規制庁 9階B会議室
4. 出席者（※・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

植木主任安全審査官※、津金主任安全審査官※、宇田川安全審査官、堀野技術参与、山浦技術参与、服部原子力規制専門職※

事業者：

東京電力ホールディングス株式会社

原子力設備管理部 課長 他9名※

5. 要旨

(1) 東京電力ホールディングス株式会社から、柏崎刈羽原子力発電所7号機の工事計画認可申請書のうち、耐震及び強度に関する説明書について、令和2年3月6日、3月13日、3月19日、4月23日及び5月14日の提出資料に基づき説明があった。

(2) 原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

【中央運転監視盤の耐震性についての計算書】

- 「1. 4. 1 ボルトの応力」について、「転倒支点となるボルト列」と「引張りを受けるボルト列」との距離として、複数の距離を用いる場合の応力算出方法を整理して説明すること。

【地下排水設備水位の耐震性についての計算書】

- 「図4-1 固有振動数の計算モデル」に示される両端固定はり振動モデルについて、「表2-1 構造計画」に示される概略構造図との関係性を整理して説明すること。また、架台の断面性状を整理して説明すること。
- 「表4-1 固有周期」について、鉛直方向の固有周期の算出方法を整理して説明すること。

【衛星無線通信装置用アンテナの耐震性についての計算書】

- 「表4-4 解析モデル諸元」に示される材質について、「図4-1 衛星無線通信装置用アンテナ解析モデル」に示される各部位との関係性を整理して説明すること。
- 「表4-4 解析モデル諸元」及び「衛星無線通信装置用アンテナの耐震性についての計算結果」について、密度などの質量に係る入力条

件を整理して説明すること。

- 「4. 6. 1. 1 基礎ボルトの応力」に示される「個別解析」について、その解析方法の詳細を整理して説明すること。

【原子炉格納容器ライナ部の耐震性についての計算書】

- 「4. 1 構造強度評価方法」に示される「V-2-9-2-1「原子炉格納容器コンクリート部の耐震性についての計算書」において計算されたライナプレートのひずみを用いて、参照図書(1)に示す既工認の手法に従い構造強度評価を行う。」について、その評価方法の詳細を整理して説明すること。
- 複雑形状部位のライナプレートのひずみについて、その算出方法を整理して説明すること。
- 「表4-3 原子炉格納容器ライナ部の許容値(クラスMC容器)」に示される「強制ひずみ荷重に対する許容変位量」について、その設定根拠を整理して説明すること。

【原子炉格納容器ライナ部の強度計算書】

- 「(4) 水力学的動荷重」に示される「a. 逃がし安全弁作動時荷重」、「b. 蒸気凝縮振動荷重」及び「c. チャギング荷重」について、これらの荷重により生じる各評価部位のひずみ算出方法を整理して説明すること。

【ベント管の耐震性についての計算書】

- 「図4-1 解析モデル」について、有限要素解析モデルの詳細を整理して説明すること。

(3) 東京電力ホールディングス株式会社から、本日の説明等を求められた内容について了解した旨の回答があった。

6. その他
なし